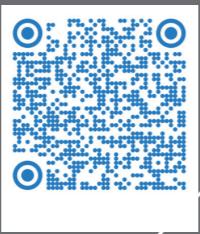


札幌の
若き匠たち

ものづくり業界PR団体

札幌商工会議所
ものづくり工業部会



ものづくりデータベース
道内数多く存在する
“ものづくり関連企業”を
検索できるサイトです。

もの★ぐらむ
札幌市内の製造業を広く
紹介しています。
ぜひフォローお願いします!



札幌商工会議所 産業部 地域振興・ものづくり課

札幌市中央区北1条西2丁目北海道経済センター2階

TEL. 011-231-1373 MAIL. tiiki@sapporo-cci.or.jp

■はじめに

自動車や電気製品、サプリメントなど私たちの生活に欠かせない多くのものが「製造業」で作られています。普段、皆さんが何気なく目にしている製品の中にも、札幌の製造業で作られたものが数多くあります。製造業は、技術革新や生産効率の向上を通じて、経済の発展と生活の質の向上に大きく貢献している業種です。一方で、人手不足や高齢化が進んでいる現状において、若者の力が多く求められています。そこで、皆さんに“今の製造業”を知つていただくため、製造業で活躍する若者による座談会を開催し、その様子をまとめたほか、札幌市内の製造業を紹介する冊子を作成しました。

この冊子を通じて、製造業のやりがいや魅力を知つていただき、皆さんの将来の進路・キャリアの参考にしていただければ幸いです。製造業では革新的なアイデアで未来を切り拓くことのできる若い皆さんの活躍を求めています。

■目次

◆若手ものづくり座談会

- 若手ものづくり座談会参加者・企業紹介 02-03
若手ものづくり座談会 REPORT 04-07

◆札幌のものづくり企業紹介

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 1. 伊藤製缶工業(株) 08 | 5. 札幌制御システム(株) 10 |
| 2. (株)エルコム 08 | 6. (株)札幌山水 10 |
| 3. 寿産業(株) 09 | 7. (株)トリパス 11 |
| 4. (株)コバルテック 09 | 8. 北海道ポラコン(株) 11 |

札幌ボーデー工業株式会社

自動車車体製造業



主な事業内容

トヨタモバイルトイレの受託生産、高規格救急車・貨物輸送車・移動販売車などトラックを通じ「くらしの安全・安心」を支える製品の製造・販売

設立 1949年6月 代表者 代表取締役社長 堀田 和宏

所在地 札幌市西区発寒15条13丁目4-60

Miyazaki Riku

宮崎 陸さん

(生産技術管理部 購買課)



[入社年月] 2022年4月

[職種] 資材手配・管理

[保有資格] フォークリフト運転技能講習 修了

[仕事内容] 主にトラックの荷台の設計・製造に係る資材手配、外注製作物手配や部材引き取り、部品の販売、入庫車両の状態確認、資材の荷下ろしなどを担当。売上処理など事務作業にも携わっています。

碎石製造業



主な事業内容

道路用、生コンクリート用の碎石類、景観石の生産及び販売

設立 1943年3月 代表者 代表取締役 藤野 徹弥

所在地 札幌市南区川沿18条2丁目3-6

Anpo Keisuke

安保 啓介さん

(営業部 営業主任)



[入社年月] 2021年10月

[職種] 営業職（ハラダ産業）、

総務・経理職（HKホールディングス、札幌硬石）、採用担当（ハラダ工業）

[仕事内容] グループ会社4社の総務・経理に携わっています。他にも販売数量、売上金額集計表、予算関係書類など社内会議資料の作成、企業説明会への参加など採用に関する業務も行っています。

株式会社アミノアップ

機能性食品製造業



主な事業内容

天然由来の機能性食品・サプリメント原料および植物活力資材の自社開発・製造・販売

設立 1984年6月

代表者 代表取締役会長 小砂 憲一

代表取締役社長 北館 健太郎



Terajima Yume

寺島 優芽さん

(工場 品質管理課)

[入社年月] 2021年4月

[職種] 品質管理

[仕事内容] 自社製品を検査・分析して安全性を評価する品質管理業務を担当しています。製品の細菌検査や理化学検査、機能性成分の分析、五感で味や香りを確認する官能検査などを行っています。

阿部鋼材株式会社

鋼材加工品・金属製品製造業



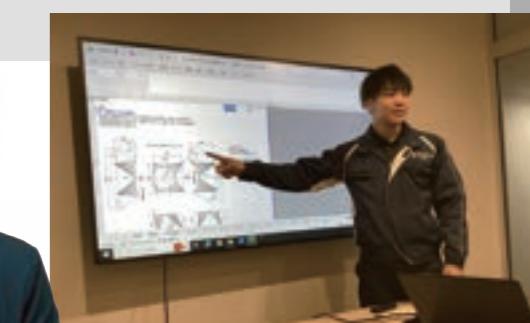
主な事業内容

鋼材の切断（シヤリング）、曲げ加工、溶接、組立

設立 1951年11月

代表者 代表取締役会長 阿部 仁

代表取締役社長 阿部 大祐



Kudou Ren

工藤 鍊さん

(石狩工場 工務課 設計係)

[入社年月] 2019年4月

[職種] 施工管理

[保有資格] 機械・プラント製図技能士2級

[仕事内容] 鋼板や鉄パイプなどを加工し製品にするための手配図面の作成、材料調達、出荷する前の製品検査に携わっています。作業の進捗管理やスケジュール調整など工場との打合せも行っています。

安保 啓介さん

寺島 優芽さん

工藤 錬さん

若手ものづくり座談会

REPORT

Q 製造業を選んだ理由

—皆さんが今のお仕事を選んだきっかけや理由を教えてください。

■**宮崎** 自動車が好きなので、学生時代は自動車関係の仕事に就きたいと考えていました。ゼミの先生から仕事内容を聞いたことをきっかけに入社し、現在3年目です。当社は主にトラックの荷台の設計や製造をしています。僕は購買課で資材の手配を担当しており、他に外注の製作物の手配と引き取り、部品の販売や入

庫車両のチェックなども行っています。月初めは事務作業が多く、普段は現場で資材の確認や荷下ろし、進捗管理などを中心に働いています。

■**安保** 当社の仕事は碎石といって、硬石山という山から石を採掘し、道路や川の工事、建物を建てる際に使用するコンクリートの原材料となる石など、さまざまに大きさに加工しています。僕は事務担当で、建設業等を行うグループ会社4社の総務や経理、採用関係の仕事という形で製造業に関わっており、現場に出ることはほとんどありません。実は前職は公務員で、地方の役場で6年ほど働いていましたが、曾祖父が当社

の創業者で祖父や父もこの業界に携わってきたという縁もあり、僕も3年前に入社しました。ゼロの状態で飛び込んだのでまだまだわからないことも多く、日々奮闘しています。

■**寺島** 健康食品の研究、製造、販売を行っている会社で品質管理を担当しており、入社4年目です。製品の検査や分析を通じて、安全性や品質を確認する仕事をしています。私は中学卒業後、工業高等専門学校で5年間化学の勉強をしてから大学に編入しました。薬ではなく食品を通じて健康に貢献できる点に魅力を感じ、学生時代から機能性食品の研究をしていました。品質管理の仕事は、学生時代に培った知識やスキルを活かせると感じています。個人的にはルーティンワークがとても心地よく、性に合っていると思います。

■**工藤** もともと大学では臨床心理を学んでいましたが、製造業をイチから勉強し、現在6年目です。当社では鉄板や鉄パイプなどのいわゆる鋼材を建物の設備用に加工する仕事をしており、僕は手配図面の作成、材料調達、製品検査などの業務を担当しています。今の会社に入ったきっかけは、大学のバスケットボール部の先輩から誘ってもらったことです。1年先に入社した先輩は普段真面目な話はあまりしないタイプですが、いつになく真剣に「工藤に向いていそう」と話して



くれたのが印象的で、本当に良い会社なんだなと感じました。幼いころから絵を描いたり、モノを作ったりすることは好きだったので、製造業を選ぶことに違和感はありませんでした。

Q 製造業のやりがい・魅力

—今のお仕事のやりがいや魅力を教えてください。

■**工藤** 当社の製造工程では、鉄の大きな原料が工場のダクトやビルに使用する接続部材などさまざまな形に変わってきます。直径2.5mほどの大きなダクトを担当し、自分が材料の調達に関わった製品が現場に据えられたのを初めて見た時は、達成感と喜びを感じると同時に現場のスケールの大きさに圧倒されました。今年から手配図面の作成にも携わるようになり、さらにやりがいを感じています。僕は全く違う分野から入ったので、特に入社当初は他の社員に追いつけるようがむしゃらに頑張りました。昼休みにも作業を進めたいと思うほど楽しさも感じており、今後さらにスキルを磨いていきたいと考えています。



■**宮崎** 僕はもともと自動車が好きなこともあり、自分で部材などを手配した車が完成することにやりがいを感じます。当社で関わった車にはステッカーが貼られており、街で走っているのを見かけると、「ちゃんと走ってる!」と誇らしい気持ちになりますね。日々の業務では、僕の部署は設計と製造の間に立ってうまく回るように進める役割です。発注した資材が予定通り届かないとき作業が滞ることになってしまいますが、設計担当や工場の方がサポートしてくれるなど、チームでの連携を感じる場面が多いです。その一員として仕事を進められることも、僕にとって大きなやりがいと魅力を感じます。

■**安保** 当社も製造業ではありますが、自分が直接モノを作るという立場ではないため、日々やりがいを感じる瞬間は小さな気づきから生まれることが多いです。当社の石が実際に使われているのを見ると、「役

立っているんだな」とうれしくなりますね。例えば、道路工事でアスファルトの下に敷かれる石がそうです。また、先日家族で札幌市円山動物園に行ったら、園内にある建物の入り口に当社の石を使用したガビオン(石壁)を見つけました。「うちの会社の石を使っているんだよ」と子どもに伝えたのですが、反応は「ふーん」とあっさりしたものでした(笑)。それでも、自分の仕事が形として残るのはうれしいことです。

■**寺島** 品質管理の仕事は、日々の作業自体はルーティンワークが中心です。私も安保さんと同様で日常の中でやりがいを感じる場面が目立つわけではないのですが、作業を通じて「安全に食べられる製品」を作るお手伝いができるいるとすると、とても魅力を感じます。

例えば、製品が完成するまでには製造現場の衛生管理や原材料のチェック、細かい検査項目が多くあります。お客様が手にする最終製品を用いた試験を行う部門は品質管理課だけなので、製品が市場に出る前の“最後のとりで”になります。それらをトータルで考えながら安全性を確保することが品質管理の役割です。製品そのものだけでなく、その品質全体に責任を持つことに大きなやりがいを感じています。

Q これまでの仕事で一番印象に残っていること

—携わった仕事の中で一番印象に残っていることは何でしょうか?

■**宮崎** 僕は入社1年に設計の部署に配属され、2年目から購買課に異動するという少し変わった経歴を

持っています。購買課で初めて大きな案件を任された際、知識や経験が浅かったこともあります。ミスを繰り返していました。その時、設計担当者や工場の担当者からも「まだ大

丈夫だよ」と声をかけてもらい、車の出庫を無事に終えることができました。完成した車が現場を出ていく姿を見た時の達成感は今でも忘れられません。周囲の支えのありがたさを改めて感じた瞬間でした。

工藤 僕も、自分がミスをしてしまった時の忘れられない出来事があります。1年目に担当したダクト関連の仕事で、高額な損失が発生しそうになったことがありました。材料の選定を間違えてしまったのですが、現場でそれに気付いた時は頭が真っ白になり、トイレでしばらく考え込んだことを覚えています。どうしようなくなり、上司に「すみません、ミスしました」と正直に伝えると、「任せろ」とすぐに対応してくれて、損失を最小限に抑えることができました。たくさんの方に迷惑をかけてしまいましたが、その後、「良い勉強になったね」と上司たちから励まされ、この会社に入って良かったと強く感じました。失敗を通じて学ぶことの大切さを痛感した経験です。

寺島 当社では機能性食品の研究成果を広め、関連業界との連携を深めるため、統合医療機能性食品国際学会 (ICNIM) という学会を毎年主催しています。その学会にスタッフとして参加した経験が特に印象深いです。会場では病院のドクターや研究者の方々が当社の製品に関する最新の研究情報や成果、実践例などを発表しており、非常に刺激を受けました。また、受付や運営のスタッフとして慣れないながらも英語でコミュニケーションをとりながら、学会の成功に貢献できることに大きなやりがいを感じました。知識を吸収するだけでなく、学会を「創る側」として携わる経験は私にとって非常に価値のあるものでした。



安保 当社は札幌商工会議所が主催する、大学生と協力して企業の課題を解決する事業に参画しています。「製造業」という一括りで見られることが多い中、学生の理解が想像以上に漠然としていることを実感しました。特に碎石業については認知度が非常に低いことが課題です。そのため、業界の魅力をどのように

伝えていくかを学生たちと議論し、解決策を模索しています。今後、学生から提案を受け、新たなアイデアを生み出していくことが楽しみです。業界に新しい視点をもたらす貴重な機会だと感じています。



Q 今後の目標・キャリアプラン

—今後の目標や、将来なりたい自分についてお聞かせください。

寺島 与えられた業務をしっかりとこなすことはもちろんですが、問題解決に向けた考え方や思考力を磨き上げて、「この人に任せれば安心だ」と信頼される存在になりたいと考えています。また、製品の知識をさらに深め、課題解決や製品の改良について積極的に意見を伝えられるようになります。会議やディスカッションの場で、自分のアイデアや意見を提案できるように成長したいと思います。そのために、積極的にセミナーなどに参加してスキルを磨くとともに、上司や同僚との相談を通じて知見を広め、より多くのフィールドで活躍できる自分を目指します。

宮崎 僕は入社3年目ということもあります。まだ部材や部品の価格について完全に把握できていない部分があります。まずはその知識を深め、さらに専門性を高めていきたいです。上司からは「もっと自信を持っていいよ」と言われることが多いので、自信を持って仕事を完璧にこなせるようになります。現在、僕が所属している購買課は4人で業務を回している状況なので、人手が不足していると感じる場面もあります。もし今後、後輩が入ってきた時に、しっかりと指導していくように準備を進めていきたいと考えています。その時は自分が支える側に回ることで、チーム全体の成長にも貢献したいです。

工藤 僕は常に新しいことに挑戦することが好きで、何か目標を持っていないと落ち着かない性格なのですが、目下の目標は、機械・プラント製図技能士1級を取得することです。最近では、上司が会社をさらに良い方向へ変えていくこうとする姿勢に、非常に刺激

を受けています。今後、環境や仕事のあり方が大きく変わっていく中でも、その変化にしっかりと対応し、上司の右腕となって会社の成長を支えていきたいと考えています。自分自身が会社の成長に貢献していくよう、努力を続けていきます。

安保 現在は4つの会社の業務に関わっており、将来的に役員や経営全体を見渡せる立場になることが目標です。今後は新しい技術の導入を積極的に推進し、製造業の未来に貢献していきたいです。特に製造業では、今後5~10年で技術革新がさらに加速すると予想されています。そのような中で、最新の情報をキャッチアップしつつ、現在、当社が推進している碎石業におけるCO₂削減やサステナブルな事業にも力を入れたいと考えています。現状に満足することなく、常に進化し続ける業界の一員でありたいです。

Q 学生へのメッセージ

—最後に、学生の皆さんへメッセージをお願いします。

寺島 私が就職活動をしていた時、自己分析に十分な時間をかけられないまま面接に臨んだことがあります。その結果、予想外の質問を受けた時にうまく答えられなかった経験があります。自分のことをよく理解していることは業務にも役立つので、就職活動中にしっかりと取り組んでおくことをおすすめします。また、社内で英語を話す社員を見るたび、私も語学のスキルをもっと磨きたいと感じます。学生時代のほうが時間的にも精神的にも余裕があったので、その時期に資格取得やスキルアップに挑戦しておくと、社会にならへてからもスムーズに仕事に取り組めるはずです。

工藤 社会に出るとほとんどが初めてのことです。本当に大変だと思います。「心からやりたい!」と思える仕事に就ける人は少ないかもしれません、失敗することを恐れずにどんどん挑戦していくことが大切だと



思います。先にあげたエピソードのとおり、僕自身も失敗を通じて成長を実感してきました。皆さんもそんな経験を活かして、恐れずに挑戦してほしいです。挑戦を重ねるうちに、自分なりの楽しさや達成感を見つけられると思います。

宮崎 僕自身、入社前はとても不安だった記憶があります。もちろん、最初のうちはミスをすることもあります。その経験を通じて学んだのは、「わからないことはすぐに聞く」ことの大切さです。会社の先輩はとても親切に教えてくれるので、勇気を出して質問することが重要だと思います。また、同期が4人いて、悩みを相談できたのも心の支えになりました。誰かに気持ちを話すことで気分が楽になるので、そのような環境は必要だと思います。僕はYOSAKOIソーランのチームに所属しており、ストレス発散や気分転換にとても役立っています。仕事以外に趣味や別の世界を持つておくことはリフレッシュにもつながるのでおすすめです。

安保 学生の皆さんと接する機会がある中で、「重機に乗ってみたい!」、「作業車に乗ってみたい!」と思う方は少ない印象です。確かに危険なイメージもあるかもしれません、そんな緊張感のある現場だからこそ、いわゆる「報告・連絡・相談 (ほうれんそう)」がとても重要になります。どんなに些細なことでも、報告することでミスや漏れなどが防げ、より密なコミュニケーションを取ることができます。学生のころからこうした意識を少しでも持つことで、言われた仕事だけをこなすのではなく、自分なりの工夫や提案ができる社会人に成長できるのではないかと思います。

—多種多様な製造業のお仕事や、それぞれの魅力について語っていただきました。本日はありがとうございました。



1. 伊藤製缶工業(株)

一般機械器具製造業



設立 1947年5月

代表者 取締役社長 宮澤 靖

所在地 札幌市西区発寒14条13丁目
2-1

製造部 砂川 慶佑さん（入社2年目）



私は学生時代から「任されたコトを全うする」ことが好きでした。「任されたコトを全うした」時の充実感、達成感を知ってから、その感覚をもっと味わいたいと思うようになりました。

「製缶」という業務は知りませんでしたが、工業高校でモノ作りの楽しさを知ることで「作る」ことへの興味が増し、さらには身近な人がモノ作りに携わっていたこともあり、モノ作りを自分の仕事にしたいと思うようになりました。当社の仕事は、設計から製造まで、「モノを作る」プロセスをすべて経験できることに魅力を感じました。

現在は切断、曲げ、仮組、溶接などの補助をしており、ステンレスタンクの溶接を班長に指導されながら任せてもらうことができました。これからもさまざまな「モノ作り」の現場を経験し、「任される」仕事の幅を広げられるよう、頑張りたいです。



「働く人の声」[仕事内容・業界の魅力・やりがい等]



主な事業内容

圧力容器製造のプロとして培った溶接・製缶の技術と経験を基に、圧力容器、塔槽・貯槽・一般製缶、溶接配管、プラント設備の設計・製作・施工・メンテナンスを得意分野としています。

●圧力容器：熱交換器、ストレージタンク、蒸気発生器、アキュムレータ
ほか

●塔槽・貯槽・一般製缶：S F二重殻オ
イルタンク、鋼製煙突、煙道、反応
塔 ほか

●配管工事：地域暖房用埋設配管、イン
キ配管、ストリップヒーター、各種
プレハブ配管ほか

金属加工機械製造業

3. 寿産業(株)



設立 1951年3月

代表者 代表取締役社長 鈴木 俊一郎

所在地 札幌市中央区北3条東2丁目
2-30

「働く人の声」[仕事内容・業界の魅力・やりがい等]



技術部 東志 知恵さん（入社5年目）



私は技術部で、出荷前の製品の寸法検査のほか、組立図を基にモデルや図面をデータの中で組み立てて確認する作業（アセンブリ）を行っています。工業高校を卒業後ほぼ未経験で、製図の勉強だけをして今の会社に入社しました。初心者でもいろいろなことを教えてもらひながら、少しづつレベルアップできる仕事が多いのがこの仕事の魅力だと感じています。

また、検査で「悪いものを見つけること」がメインの仕事になりますが、それ以外に「何かここ怪しいな」「もししかしたらダメな要因になるかも」といった細かいところまで確認して、報告ができると「私にしかできない仕事をしたな」と思えてすごく楽しく、やりがいを感じます。最初は教えてもらいながら作業を進めますが、完成品を見て初めて「あのときの作業はこういうところのためだったんだ」など理解が深まって、モノについて理解ができるとさらに面白いです。

2. (株)エルコム

環境機器製造業



設立 1991年4月

代表者 代表取締役社長 相馬 嵩央

所在地 札幌市北区北10条西1丁目
10-1 (MCビル4階)

環境ソリューション部 笹原 嶺汰さん（入社6年目）



私は環境ソリューション部という部署に属しており、環境製品の販売をしています。

主な内容として、販売代理店との打合せや納入先へのフォローなどの業務を行っております。

「お客様と地球に喜んでいただけるものづくり」が創業の精神であり、環境製品を通してお客様の課題解決と環境負荷低減に貢献できる点に魅力を感じます。

お客様のニーズに寄り添い新しいものづくりができる点や、製品を導入いただいた際のお客様からの感謝の言葉がやりがいです。



「働く人の声」[仕事内容・業界の魅力・やりがい等]



主な事業内容

- ①ゴミ圧縮機の製造・販売
- ②発泡スチロール減容機の製造・販売
- ③プラスチッククリーンエネルギー化システムの開発・製造・販売
- ④樹脂ボイラの製造・販売
- ⑤樹脂破碎機およびペレット製造装置の製造・販売
- ⑥原料吸引搬送装置の製造・販売
- ⑦遠赤外線融雪装置の製造・販売
- ⑧駐車場パレットヒーティング工事
- ⑨耐雪型コインパーキングの設計・製造・販売

ダイヤモンド工具製造業



設立 2009年12月

代表者 代表取締役 竹俣 真伸

所在地 札幌市白石区中央3条2丁目
1-30

営業部 柿崎 泰一さん（入社2年目）



私は、営業部の担当として道内・道外を回って販売を行っております。営業はお客様との接点が多く、信頼関係を築くことが重要と考えております。レスポンスの速さや必要とされていることを理解し最適な提案をすることで、長期的な関係を築くことができるがやりがいを感じております。また、展示会等で直接使用しているユーザー様の声を聴くことで製品の改善・開発にもつながるため、重要な立ち位置として認識しています。直接話を伺って、今まであるようで無かった製品を販売することにより、ユーザー様の助けになるよう今後も勤めていければと思います。ダイヤモンド工具は専門的な知識も必要となるので、自分の成長につながることも大きな魅力だと思います。



5. 札幌制御システム(株)

配電盤・電力制御装置製造業



主な事業内容

- ①筐体の板金、塗装・設計・製造・試験
(設計・筐体製作・塗装・組立・検査・納入後試運転・点検と全てを一貫して対応が可能)
- ②受変電設備・動力設備・自動制御装置・遠隔監視制御装置
- ③各種シーケンサソフト開発・コンピュータ応用製品開発
- ④産業用ロボット（ロボット Sier として、ロボットシステムの導入提案や設計、構築などを行う）等

設立 1989年5月

代表者 代表取締役 生田 哲史

所在地 札幌市北区百合が原7丁目
1-20

「」 働く人の声 [仕事内容・業界の魅力・やりがい等] **「」**

品質管理課 原田 容希さん (入社5年目)



私は品質管理課で当社製品の動作試験や外観確認などといった品質検査を行っています。その他にも、実際に製品を使用するお客様と交えて動作や構造を説明する御立会検査、納品後の現地にて試運転も行っています。本業界の魅力として、インフラ整備として社会に貢献できる点があります。商業施設や学校、上下水処理施設など社会に欠かせない設備の基盤を作っていると考えると、「社会を支えている」とやりがいを感じています。また、会社の顔としてお客様と接する機会が多い仕事であるため、責任を重く感じることもあります。



6. (株)札幌山水

建築・仮設資材等製造業、卸売業



主な事業内容

- ①一般住宅用基礎鉄筋ユニット（ミレニアムベース）の製造・販売
- ②型枠工事に欠かせないセパレーターの製造販売
- ③その他仮設・建築資材の卸売業
- ④足場工事
- ⑤福祉用具レンタル事業

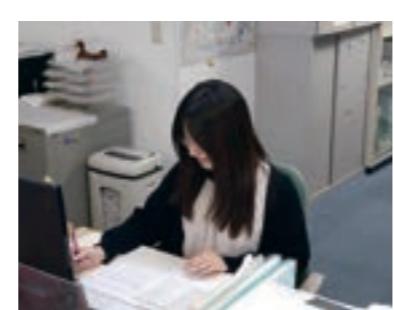


設立 1974年1月

代表者 代表取締役 大堀 信秀

所在地 札幌市西区八軒9条西5丁目
2-12

総務部 細川 実莉さん (入社1年目)



「」 働く人の声 [仕事内容・業界の魅力・やりがい等] **「」**

私は事務職として受注業務や電話対応、来客対応、伝票発行などの業務を諸先輩社員の皆さんに教わりながら行っています。素早く、正確に業務を遂行できるように心掛けて、日々勉強しています。私たちの建築・建設業界は皆さんの快適で安全な暮らしを支えています。当社で製造しているミレニアムベースは、まさに縁の下の力持ちとして戸建て住宅に広く使われております。忙しく業務をこなす中で、お客様からの「ありがとうございます！」の一言に充実感とやりがいを感じています。

7. (株)トリパス

プレス・板金・製缶製造業



主な事業内容

- ①板金事業：板金加工、機械加工、塗装、溶接の一貫受託加工
- ②トリパスプロダクツ事業：アウトドア製品の開発および販売
- ③開発、OEM事業：金属製品のデザイン・開発、OEM／ODM生産



設立 1961年12月

代表者 代表取締役 杉本 光崇

所在地 石狩市新港西3丁目750-7

製造部 レーザー班 歳永 真也さん (入社2年目)



私は、製造部レーザー班でレーザー加工機のオペレーター作業を行っています。当社は切断から塗装まで一貫生産体制が整っており、全て工程管理がされているため、お客様の希望納期に添えるよう円滑に作業ができる環境になっております。レーザー班は製品を作る一番初めの工程のため、とても重要です。

より早く良い製品を作れるよう、先輩たちに指導していただきながら、日々責任を持って業務に励んでいます。時には他の工程の補助で溶接や曲げ作業に携わることもあります。

自分で加工した部品が一つ一つ組み合わさり、一つの製品として出来上がった時の達成感をやりがいに、これからもスキルアップを目指して頑張っていきたいと思います。



「」 働く人の声 [仕事内容・業界の魅力・やりがい等] **「」**

8. 北海道ポラコン(株)

コンクリート製品製造業



主な事業内容

- ①透水性コンクリート（ポーラスコンクリート）製品製造
- ②インターロッキングブロック製品製造
- ③コンクリート製品付属品販売
- ④雨水流出抑制設計、コンサルティング
- ⑤土木工事全般
- ⑥インターロッキングブロック施工
- ⑦インターロッキングブロック清掃、クリーニング



設立 1973年6月

代表者 代表取締役社長 中島 康成

所在地 札幌市中央区南4条西6丁目8
(晴ばれビル7階)

営業部 山下 秀和さん (入社7年目)



私は、日胆・上川・留萌宗谷地区の官公庁やコンサル会社、施工業者、コンクリート会社への弊社製品の折り込み営業や、会社内のDX化推進業務などを行っています。（例：見積書や休暇申請等を紙管理からデータ管理へ移行など）また、多くの方に弊社を知っていただき、会社の魅力をPRするべくSNS動画の編集や発信も担当しています。弊社製品を折り込んで、実際に使用するとなった時は「やったー！」と思います。営業だけではなく、社内環境をより良くするための提案やSNSの編集など、幅広い業務でスキルを高めることができます。

